

<付記>

本稿は、桑原 司・木原綾香、2011年「社会問題研究とリアリティ」（鹿児島大学法文学部紀要『経済学論集』第77号、71 -99頁）に対する査読の結果、『九州地区国立大学教育系・文系研究論文集』（2012, vol.6, no.1）に掲載されたものである。なお、掲載にあたり、匿名の査読者より詳細かつ示唆的なアドバイスを多々頂いた。記して感謝したい。

<正誤表>

該当箇所：71頁、論文タイトル

誤：社会問題研究とリアリティ

正：社会問題研究とリアリティ —ブルーマーのシンボリック相互作用論における3つの前提の再解釈に向けて—

該当箇所：71頁、注2

誤：鹿児島大学大学院人文社会科学研究科科目等履修生。

正：早稲田大学大学院文学研究科科目等履修生。

該当箇所：79頁、注16

誤：先に注14において、……

正：先に注15において、……

該当箇所：97頁、引用・言及文献

誤：……<http://hdl.handle.net/10232/6922>).

正：……<http://hdl.handle.net/10232/6922>).

該当箇所：98頁、引用・言及文献

誤：……「社会過程の社会学」『TOUR』。

正：……「社会過程の社会学」『東北大学機関リポジトリ：TOUR』。